

## 令和8年度 第7回青森市子ども会議

- 1 日 時 令和8年8月29日（土）9時30分～15時00分
- 2 場 所 青森市総合福祉センター2階 集会室
- 3 出席者 子ども会議委員8名、ファシリテーター1名、事務局2名
- 4 活動内容 (1) 子どもの権利に関する講義  
(2) グループ活動

### 5 開催概要

午前は、子どもの権利に関する講義の受講と午後に行う商工会議所青年部のインタビューに向けて、準備活動をしました。午後は、商工会議所青年部へインタビューを行いました。今回のインタビューについてはA-conomyグループの活動内容ですが、Enjoy! young people☆グループも参加し、みんなで活動しました。

#### 子どもの権利に関する講義

子どもの権利擁護委員の沼田徹先生にお越しいただき、子どもの権利に関する講義をしていただきました。「権利とは?」「人権とは?」「個人の尊厳について」「青森市子どもの権利条例」などについて、具体例を用いてわかりやすく解説していただきました。講義中は、沼田先生の問いかけに対して、子ども会議委員が自分たちの考えや意見をたくさん発表しながら、参加していました。



講義を受けた委員からは、「権利や人権について、わかりやすく楽しくお話を聞くことができ、詳しく知ることができた」「身の回りの問題を考える良い機会になった」「日常で当たり前だと思っていたことも、よく考えればなぜ?と思うことがたくさんあり、これからはなぜ?ということを見つけていこうと思った」という感想が挙がりました。

#### グループ活動

まず、7月の会議で作成した調査計画書を確認し、今回のインタビューの目的を改めて確認しました。続いてインタビューをする相手についてインターネットを使って調べ、どのような活動をしているのかなどを事前に確認し、みんなで情報を共有しました。一人ひとりが調べたことを共有することで、より多くの情報を集めることができました。また、インタビューをするグループを決めるとともに、インタビューをスムーズに進めるため、役割分担も行いました。



いよいよ、インタビュー本番です。商工会議所青年部から6名の皆さんにお越しいただきました。まずは自己紹介を兼ねて、それぞれの生い立ちや会社、商工会議所青年部での活動についてお話しいただきました。その後、子ども会議委員も一人ひとり自己紹介をし、インタビューをスタートしました。事前に考えていた質問に加え、インタビューを進める中で「もっと聞いてみたい」と思ったことについても積極的に質問しました。商工会議所青年部の皆さんには、一つひとつの質問に親切にお答えいただくとともに、インタビューにも前向きにご協力いただきました。子ども会議委員もインタビュー活動に慣れてきた様子で、とても充実した時間となりました。約1時間にわたり、それぞれのお仕事や活動についてお話を伺い、時間いっぱいインタビューを行いました。また、インタビューの中では「子ども会議委員のみなさんはどう考えますか？」と問いかけていただく場面もあり、子ども会議委員たちは自分たちの考えや意見を伝えることができました。インタビュー終了後は、子ども会議委員一人ひとりが感想を発表しました。今回の活動を通して、子ども会議として青森市の未来について考えるだけでなく、委員一人ひとりにとっても、自分自身の将来について考える機会となりました。商工会議所青年部の皆さんは、それぞれ会社を経営・運営しながら、青年部の活動を通して青森市をより良くしていくために、様々な活動をされています。直接お話を伺うことができ、子ども会議委員にとって、とても貴重な経験となりました。

最後に感謝の気持ちを込めて、子ども会議で作成した「けんりはかせ」が描かれた缶バッジをプレゼントしました。その後、記念撮影を行い、子ども会議委員の代表者から挨拶をして、商工会議所青年部との活動を終了しました。

その後、子ども会議委員は、子ども会議フォーラムに向けて、今回の活動を今後の話し合いにつなげるため、振り返りを行いました。次回の会議からは、子ども会議フォーラムでの発表に向けた活動が始まります。4月から行ってきた話し合いや、今回の調査研究活動を通して学んだことをつなげながら、さらに考えを深めていきたいと思います。

